

安全に関する注意

ご使用前に、必ず熟読をお願いいたします。

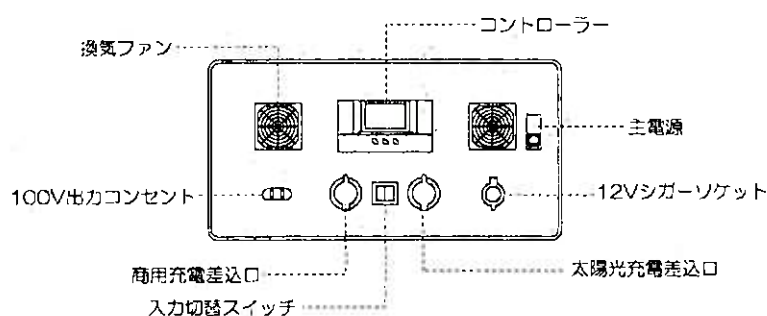
- 本器を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書の表面と裏面をよくお読みになり、理解された上でご使用ください。
- 改造・分解は、絶対に行わないでください。

使用目的・使用範囲

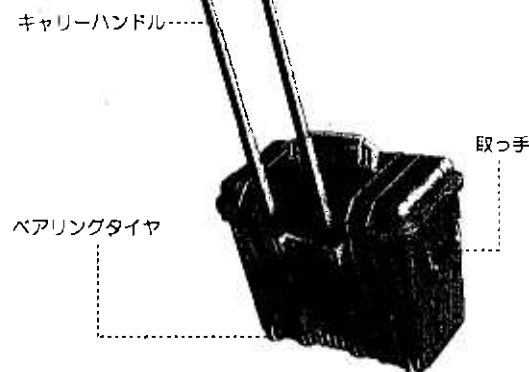
- 本器はAC100Vコンセントまたは太陽光パネル（当社指定）から電気を内蔵蓄電池に充電し、停電時などに電化製品を使用するものです。
- 液晶テレビ、携帯電話、LED電灯、白熱電灯、扇風機など500Wまでの電化製品（ただし、接続機器により使用できない物もあります。）

本体パーツ名称

●本体内装



●本体外装



本体使用方法

●AC100Vコンセントから本体に充電する。

- ①入力切替スイッチを商用充電差込口側にたおす。
- ②付属の充電用ケーブルを本体の商用充電差込口に接続する。
- ③充電用ケーブルのプラグをAC100Vコンセントに接続する。
- ④主電源スイッチをONにする。

注意！・残存容量が50%の場合は6時間で満充電となりますが25%以下の場合は8時間を超えることがあります。
・充電中は接続機器の使用はできません。

●太陽光パネルから本体に充電する。

- ①入力切替スイッチを太陽光充電差込口側にたおす。
 - ②太陽光充電用ケーブルを本体の太陽光充電差込口に接続する。
 - ③主電源スイッチをONにする。
- ※当社指定の太陽光パネルのみ使用できます。

注意！・充電時間は残存容量が25%以下の場合で3日程度かかります。
・充電中の機器の使用は可能です。

●本体に充電した電気を利用して接続機器を使用する。

- ①主電源スイッチをONにする。
 - ②接続機器のプラグを100V出力コンセントに差し込む。
 - ③使用を終了する場合は上記手順を逆行してください。
- ※12Vでの出力も同手順です。

注意！

- ・接続機器の取扱説明書に従ってご使用ください。
- ・使用しないときは主電源スイッチをOFFにしてください。
- ・蓄電池の残存容量が少なくなるとブザーがなります。接続機器の使用を終了し、充電を開始してください。
- ・接続機器の電源を切らずに本体の主電源をOFFにしたり、出力コンセントからプラグを抜かないでください。接続機器の故障原因となります。

故障かなと思ったら

症状	原因	対応
主電源をONにして、接続機器のプラグを差し込んだが機器が動かない	接続機器の使用容量が定格出力を超えている	定格出力を超えない範囲で再使用してください ※定格出力内であっても一時的に数倍の電力を必要とし稼働できない接続機器もあります。
定格出力範囲内の接続機器が動かない	インバーター内のヒューズが切れている	販売元に修理を依頼してください。
充電がはじまらない	電源用ヒューズが切れている	販売元に修理を依頼してください。

※異常箇所が解らない場合、使用を中止して販売店までご相談ください。